



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社 S c h o o 上場取引所 東
コード番号 264A URL http://corp.schoo.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 健志郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中西 勇介 TEL 03 (4500) 7325
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（当社サイト動画掲載）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第3四半期の業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第3四半期	2,583	3.6	15	△94.2	11	△95.4	13	△90.7
2025年9月期第3四半期	2,493	22.3	273	—	243	—	144	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	1.09	1.04
2025年9月期第3四半期	11.86	11.04

（注）当社は、2024年10月22日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年9月期第3四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第3四半期	3,010	1,779	59.1
2025年9月期	3,442	1,855	53.9

（参考）自己資本 2026年9月期第3四半期 1,779百万円 2025年9月期 1,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,908	16.3	266	△8.3	263	1.9	223	27.2	18.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	12,712,350株	2025年9月期	12,534,780株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	436,070株	2025年9月期	186,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	12,387,139株	2025年9月期3Q	12,207,573株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について)

当社は、2026年8月14日(金)に決算説明動画を当社ウェブサイトに掲載いたします。動画で使用する決算補足説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトで同日開示いたします。

また、上記説明動画のほかにも、2026年8月17日(月)に個人投資家向け決算説明会を開催する予定です。当日の詳細、参加方法等については、当社ウェブサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期損益計算書に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

文章中の将来に関する事項は、当第3四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、「世の中から卒業をなくす」というミッションを掲げ、法人向け研修サービス「Schoo for Business」、個人向け学習サービス「Schoo for Personal」、高等教育機関・社会人教育事業者向け学習管理プラットフォームサービス「Schoo Swing」を提供しております。

当第3四半期累計期間における当社を取り巻く経営環境につきましては、不安定な世界情勢や為替変動及び原材料価格やエネルギー価格の高騰等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。一方、社会人教育市場は労働生産性向上やリスクリリングへの取り組み、持続的な企業価値向上につなげる人的資本経営への関心の高まりなどを背景に、企業の従業員への教育投資意欲が拡大しており、当社の主力であるオンライン学習サービスの導入ニーズは今後も引き続き堅調に推移していくものと考えております。

このような環境の中、当社は継続的な売上高成長の実現に向けて、新規顧客の獲得及び既存顧客の取引拡大を図るため、積極的なマーケティング投資、ナーチャリング施策の強化、販売代理パートナー網の拡大、顧客体験価値の向上に向けた学習コンテンツの質の向上、そして、営業とカスタマーサクセス一体運営による顧客伴走力の強化などの施策を複合的に推進してまいりました。大企業向けには、SaaSプロダクトと顧客課題に寄り添うオプションサービスを組み合わせることで提案することにより、多様化する顧客ニーズへの対応力を高める取り組みを積極的に行いました。また、地域創生関連サービスの提供も開始しております。さらに、将来的な成長を見据えた人材採用・育成をはじめとした組織体制の強化などに注力いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,583,478千円（前年同期比3.6%増）、営業利益は15,965千円（前年同期比94.2%減）、経常利益は11,142千円（前年同期比95.4%減）、四半期純利益は13,506千円（前年同期比90.7%減）となりました。

当社は、「大人の学び事業」の単一セグメントとしていますが、カテゴリ別の業績は次のとおりであります。

「学び手」に向けたサービスは、主力サービスである「Schoo for Business」を中心に、大企業への導入拡大に注力した結果、顧客単価（ARPA）の向上を伴いながら売上高が堅調に推移し、加えて低いNet Revenue Churn Rate（注）を維持したことなどから、売上高は2,510,833千円（前年同期比3.3%増）となりました。

（注）Net Revenue Churn Rate：既存顧客のアップセル・ダウンセルを考慮した収益ベースの解約率

「教え手」に向けたサービスは、大学をはじめとする高等教育機関等向けの学習管理プラットフォームサービス「Schoo Swing」の導入が進み、売上高は72,645千円（前年同期比14.0%増）となりました。

<カテゴリ別売上高>

（単位：千円）

カテゴリ	当第3四半期累計期間	構成比	増減率
「学び手」に向けたサービス	2,510,833	97.2%	3.3%
「教え手」に向けたサービス	72,645	2.8%	14.0%
合 計	2,583,478	100.0%	3.6%

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は3,010,401千円となり、前事業年度末に比べ431,890千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が578,959千円減少し、ソフトウェアが33,765千円、前払費用が18,428千円、流動資産のその他が20,385千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は1,230,467千円となり、前事業年度末に比べ356,669千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が150,000千円、未払金が74,717千円、未払法人税等が61,205千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,779,934千円となり、前事業年度末に比べ75,220千円減少いたしました。これは主に、自己株式の取得により137,636千円減少し、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ24,454千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,946,270	2,367,311
売掛金	238,759	229,459
貯蔵品	1,097	784
前払費用	44,504	62,933
その他	65	20,451
貸倒引当金	△307	△1,836
流動資産合計	3,230,390	2,679,103
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	19,916	20,662
工具、器具及び備品（純額）	9,368	9,668
有形固定資産合計	29,285	30,331
無形固定資産		
ソフトウェア	100,146	133,911
ソフトウェア仮勘定	8,998	17,903
無形固定資産合計	109,144	151,814
投資その他の資産		
関係会社株式	—	80,000
長期前払費用	3,960	—
敷金	15,359	14,999
繰延税金資産	54,142	54,142
その他	10	10
投資その他の資産合計	73,471	149,151
固定資産合計	211,902	331,297
資産合計	3,442,292	3,010,401
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	264,000	216,000
未払金	232,769	158,052
未払費用	19,000	20,582
未払法人税等	61,205	—
未払消費税等	55,091	20,742
契約負債	539,885	542,193
預り金	15,185	22,895
流動負債合計	1,187,137	980,467
固定負債		
長期借入金	400,000	250,000
固定負債合計	400,000	250,000
負債合計	1,587,137	1,230,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	684,208	708,663
資本剰余金	949,701	974,155
利益剰余金	359,698	373,204
自己株式	△138,453	△276,089
株主資本合計	1,855,154	1,779,934
純資産合計	1,855,154	1,779,934
負債純資産合計	3,442,292	3,010,401

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,493,390	2,583,478
売上原価	625,683	619,294
売上総利益	1,867,707	1,964,183
販売費及び一般管理費	1,593,933	1,948,217
営業利益	273,773	15,965
営業外収益		
受取利息	1,558	3,224
雑収入	2,638	2,345
営業外収益合計	4,196	5,570
営業外費用		
支払利息	14,457	9,979
株式交付費	6,421	208
上場関連費用	13,291	—
自己株式取得費用	—	206
雑損失	0	—
営業外費用合計	34,170	10,393
経常利益	243,799	11,142
特別利益		
固定資産売却益	109	—
短期売買利益受贈益	—	※ 4,715
特別利益合計	109	4,715
税引前四半期純利益	243,909	15,858
法人税、住民税及び事業税	41,959	2,352
法人税等調整額	57,203	—
法人税等合計	99,162	2,352
四半期純利益	144,747	13,506

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

当社は、大人の学び事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

当社は、大人の学び事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月17日開催の臨時取締役会決議に基づき、自己株式250,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において単元未満株式の買取りも含めて自己株式が137,636千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が276,089千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書に関する注記)

※ 短期売買利益受贈益

前第3四半期累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

金融商品取引法第164条第1項の規定に基づき主要株主から短期売買利益の提供を受けたことによるものであります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	8,546千円	26,499千円